



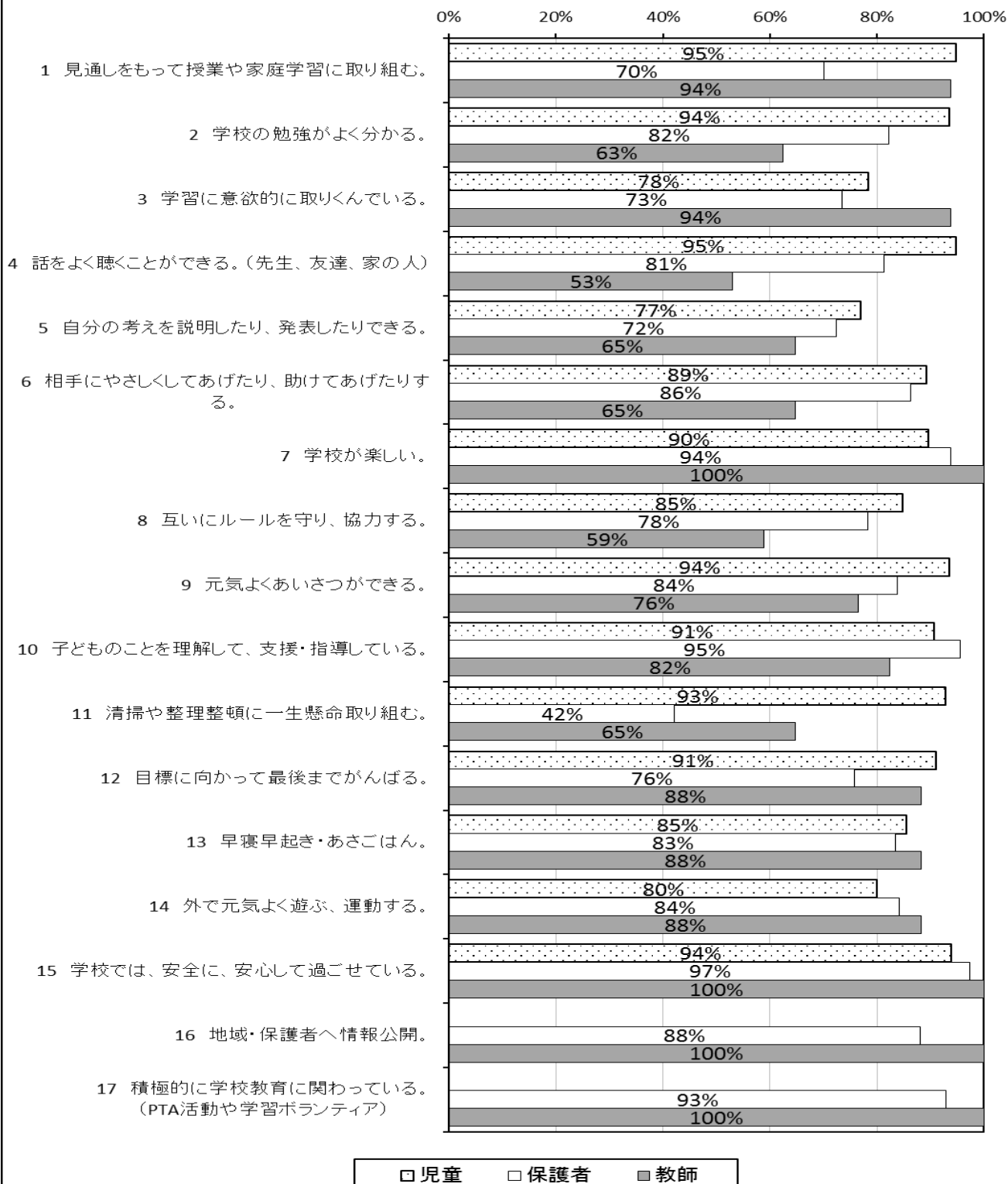
第2回学校評価のまとめ

12月に実施した本年度第2回目の学校評価のまとめについて、お知らせします。
保護者の皆様には、お忙しい中、調査に御協力いただき、ありがとうございました。



3者（児童、保護者、教職員）による評価結果

三者の対比（とてもそう思う＋そう思う）



グラフは、1 回目同様、4段階評価のうちの肯定的評価(とてもそう思う、そう思うの合計)の割合です。これらの結果から、本年度の実践を振り返り、30年度の学校経営に生かしていきたいと思います。

評価結果を「学校経営目標」の中で設定した目標値と比較すると、以下のようになります。

1 年間を通して「いいところ」づくりに取り組みます。

学校が楽しい。**児童** 目標値(以下⑩)90% 7月結果(以下⑦)89% 12月結果(以下⑫)90%
保護者 ⑩ 90% ⑦89% ⑫94%

2 学習指導要領が求める学力を身につけさせます。

学校の勉強がよく分かる。**児童** ⑩ 90% ⑦95% ⑫94% **保護者** ⑩85% ⑦80% ⑫82%

学習に意欲的に取り組んでいる。**児童** ⑩ 80% ⑦82% ⑫78%

自分の考えを説明したり、発表したりできる。**児童** ⑩ 80% ⑦79% ⑫77%

保護者 ⑩ 70% ⑦74% ⑫72%

3 地域の人・もの・ことに直にふれる教育活動を進めます。

地域の方や保護者の皆さんは、積極的に学校教育に関わっている。**保護者** ⑩90% ⑦94% ⑫93%

4 健康・安全指導の充実と管理の徹底に努めます。

学校では、安全に、安心して過ごさせている。(子どもたちが) **保護者** ⑩90% ⑦96% ⑫97%

5 児童・保護者・地域に信頼される教師になります。

先生たちは、子どものことを理解して、支援、指導している。**保護者** ⑩90% ⑦93% ⑫95%

ほとんどの項目については、多少の増減はあるものの、概ね目標値を達成できているように思います。「自分の考えを説明したり、発表したりできる」という点については、授業や生活の中で意図的な場面を作って、自分の言葉で話す機会を増やすようにしてきました。一朝一夕には伸びていかない力だとは思いますが、根気よく経験を積み重ねる中で自信を持って話せる児童が多くなるようにしたいと考えています。御家庭でも、その日の出来事など、何気ない会話の中で子どもたちが感じたことや考えたことを語る機会を大切にいただければありがたいです。

保護者の皆さんの御意見から ～御意見、ありがとうございます～

「学校活動のおたよりを地域回覧していますが、写真が入っているものの回覧は、許可等は得ていますか？」という趣旨の御心配をいただきました。

本校では例年、4月はじめの学校だよりに「本年度も、学校生活の様子等の情報を町の広報や新聞社等の報道機関に提供し、広く地域の皆様に子どもたちの様子を知らせていきたいと考えております。また、学校・学年だより等でも、保護者や地域の皆様に学校での出来事等をお知らせしていきます。今後、たより・町の広報誌等の掲載や放映等に支障のある方は配慮させていただきますので、支障がある方は〇〇日までに担任へ御連絡ください。」という内容を掲載して、保護者の皆さんの許可をいただいています。

学校によっては承諾書等を書いていただいているところもありますが、本校では保護者の皆さんにお手間を取らせないよう、上記のような形を取っていますので御了承ください。



1月の学校生活から～学力定着度調査(1月12日)

学力定着度調査(国語、算数)が行われました。定着度調査は、昨年の1月から12月までに学習した事柄がどのくらい身に付いているかを調べます。(1年生は4月から12月)

得点だけに一喜一憂することなく、理解が不十分なところや苦手なところの復習をきちんとし、次の学年に進級できるようにしていきたいと思います。御家庭でも、宿題等の見届けに御協力ください。



(テストに真剣に取り組む)